



上尾市立太平中学校 学校だより

麦生の原

12月号

令和4年11月30日(水)

発行者: 校長 井浦 博史

学校ホームページ →



〈学校教育目標〉

社会に貢献できる人材の育成

〈校訓〉

凡事徹底

世界人権デー・人権週間

校長 井浦 博史

師走に入り、何かと慌ただしい季節となりました。学校では学期末試験が行われ、生徒は少し疲れた様子も見られますが、毎日、元気に学校生活を送っております。新型コロナウイルス感染症ですが、少しずつ陽性や濃厚接触の報告が増えてきており、心配な状況であります。換気や手洗いなどの感染防止対策をさらに徹底してまいります。ご家庭でもお気をつけくださいますよう、お願いいたします。

さて、11月20日から、中東のカタール国でサッカーのワールドカップが開催されました。サッカー好きの方はご存じでしょうが、サッカーワールドカップは4年に一度開催される世界規模の大会で、参加する国や地域はオリンピックの参加国・地域数より多いそうです。20年前には日本でも韓国と共催で開催され、日本のサッカーブームを引き起こしました。私も埼玉スタジアム2002でイングランドとスウェーデン戦を観戦しましたが、すばらしいプレイの一つ一つに感動したことを今でも思い出します。カタールで開かれる本大会のテーマは、「距離を縮めよう」とのことです。人種や信仰、考え方などの違いは分断ではなく、多種多様な生き方を学ぶ機会であり、人間性や敬意、包容力を通じて違いを埋め、世界の人々が一つになろうとの願いが込められているそうです。政治、経済など様々な要因から、人と人の距離が離れてきているように感じることもあります。サッカーという一つのスポーツを通じて人と人の距離を縮め、互いにわかり合おう、互いを大切にしようという人権の最も根幹を為すことではないでしょうか。今月12月10日は世界人権デー(世界人権宣言が採択された日)、12月4日～10日は人権週間です。この機会に私たちが最も大切にしていかなければならない人権について考えていきたいと思えます。少し古い話ですが、2014年のノーベル平和賞は、パキスタンのマララ・ユスフザイさん(当時17歳の女性)が受賞しました。受賞理由は「すべての子供がもつ教育を受ける権利」を訴え続けたことでした。マララさんの生まれ育ったパキスタンは、人口のほとんどがイスラム教徒の国で、その中でもマララさんの育った地域は、「女子が学校に行く必要はない」というイスラム教の保守的な考えが強く残る地域でした。それでも学校で学びたいと強く願うマララさんは、その現状やテロにおびえながら登校する日々の様子を11歳の時からブログで訴え続けました。当時は100以上の女子校が破壊されるなどの軍事活動が行われていたそうです。衝撃的な事件はマララさんが15歳の時に起きました。マララさんがスクールバスでの下校中に、武装勢力の男に銃で撃たれたのです。一時は意識不明の重体でしたが、イギリスでの治療を受けて奇跡的に回復しました。このことは世界的なニュースにもなりました。マララさんは、このようなことにも屈せず、活動を続けました。そして、16歳の誕生日に、国連本部で演説する機会を得たのです。「親愛なる姉妹・兄弟の皆さん、私は誰に対しても敵対していません。私がここにいるのは、個人的な復讐のために話をしているのではありません。私がここにいるのは、すべての子どもたちの教育を受ける権利を守るためです。私は、すべてのテロリストや過激派の息子や娘に教育を受けさせたいのです。」このときの演説の一部です。また、「教育には平和が必要。教育なしに平和は来ない。」とも繰り返し訴えています。人が人として生きる権利の大切さを訴えているのです、教育を受ける権利を奪うことは平和を築くこともできず、人権そのものが奪われるということではないでしょうか。

私は1996年4月から3年間、パキスタンのイスラマバード日本人学校に勤めていました。当時もパキスタンでは、多くの子供たちが、労働力として家を支え、学校に通えずにいました。路上での花売り、レンガ工場や縫製工場などでは多くの小学校年代の子供たちが働いていました。私はその状況を見ながらも何もできませんでした。それでも、日本に帰国した後は、世界の現状を伝え、どう生きていくべきかを日本の子供たちと一緒に考えていきたいと思ってきました。自分に何ができたか、これから何ができるかは難しいところですが、これからも人権について子供たちと一緒に考えていきたいと思えます。

学校ではこれからも人権教育の充実に取り組み、自分を大切にすること、相手を思いやる心を育てていきます。差別や偏見をなくし、様々な問題を暴力ではなく話し合いで解決することのできる社会を作るのは「教育の力」であるというマララさんの思いを強く受け止め、子供たちの豊かな未来づくりに取り組んでまいります。





12月行事予定 (完全下校 16:45)

| 日 | 曜 | 行事予定 | 部活 |
|----|---|--|----|
| 1 | 木 | | ○ |
| 2 | 金 | | ○ |
| 3 | 土 | | |
| 4 | 日 | | |
| 5 | 月 | | × |
| 6 | 火 | (朝)フッ化物洗口 8:15 着席 5時間授業 (⑥カット) | ○ |
| 7 | 水 | 学年・学級の日 (部活動休業日) | × |
| 8 | 木 | 全校三者面談 (14日まで) ①②③④ (4時間授業) | ○ |
| 9 | 金 | ①②③④ (4時間授業) 第4回学校運営協議会 12:00~ | ○ |
| 10 | 土 | ぐるっとくん地域めぐり作戦 | |
| 11 | 日 | | |
| 12 | 月 | ★金曜日課③④⑤⑥ (4時間授業) | ○ |
| 13 | 火 | (朝)フッ化物洗口 8:15 着席 ①②③④ (4時間授業) | ○ |
| 14 | 水 | ①②③⑥ (4時間授業) 学年・学級の日 (部活動休業日) | × |
| 15 | 木 | | ○ |
| 16 | 金 | 学期末短縮 (5時間授業) | ○ |
| 17 | 土 | | |
| 18 | 日 | | |
| 19 | 月 | | ○ |
| 20 | 火 | (朝)フッ化物洗口 8:15 着席 学期末短縮 (5時間授業) | ○ |
| 21 | 水 | 学期末短縮 (5時間授業) 給食最終日 | ○ |
| 22 | 木 | 3時間授業 (12:00頃下校) | ○ |
| 23 | 金 | 2学期終業式 (部活動休業日) (10:50頃下校) | × |
| 24 | 土 | | |
| 25 | 日 | | |
| 26 | 月 | 冬季休業日 (1月9日まで) 3年通知書訂正 9:00~11:00 給食費・教材費口座振替日 | |
| 27 | 火 | | |
| 28 | 水 | 学校閉庁日 (1月4日まで) | × |
| 29 | 木 | (1月4日まで電話対応できません) | × |
| 30 | 金 | | × |
| 31 | 土 | | × |

1月の主な行事予定

- 10日(火) 3学期始業式
- 11日(水) 給食開始・生徒会専門委員会
- 12日(木) 第3回南部校長会テスト(3年)
上尾市立小・中学校学力調査(1・2年)
- 13日(金) 避難訓練
- 17日(火) 5時間授業(校内授業研究会のため)
- 22日(日) ~ 私立高校入試中心日
- 27日(金) 5時間授業
- 30日(月) ~ 2月2日(木) 3年三者面談

「冬の交通事故防止運動期間」です

おしらせ

12月1日から14日まで

埼玉県では、人や車の動きが慌ただしくなり、交通事故の多発が懸念される年末の交通事故防止の徹底を図ることを目的に「冬の交通事故防止運動」が実施されます。

本運動は、交通事故を防止するため、全ての県民が交通ルールを遵守し、正しい交通マナーの実践を習慣付けるなど交通安全意識の向上を目指しています。
運動者・家庭・学校・職場・地域ぐるみで、それぞれの視点から交通事故ゼロを目指していければと思います。



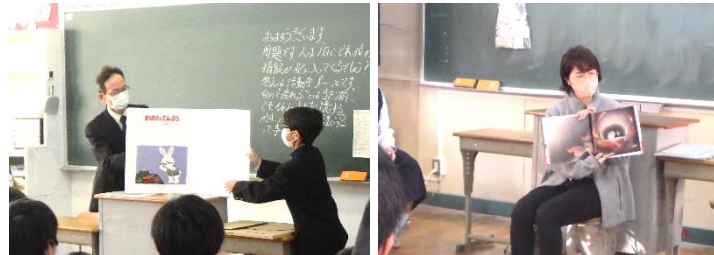
10月29日(土) 合唱祭



心に届け!!!
みんなの想い

轟け!!!
3色の音色

10日(木) 学校運営協議会委員による読み聞かせ



16日(水)~18日(金) にじいろ学級宿泊学習



太平ラーニング
イノベーション
(T.L.O.T)

コバトンのびのびシート を作成しました。

埼玉県学力・学習状況調査は、一人一人の学習の伸びを継続して把握することができる調査となっています。苦手な学習内容だけでなく、社会のルールやマナーを守る意識や学習意欲についても把握することができます。このデータを基に学校としても授業改善に活かすだけでなく、生徒の皆さんにも効率よく学習に取り組めるように分析結果をお知らせします。

1・2年生のみになりますが、12月の三者面談にて、この分析結果をもとに担任からお話いたしますので、家庭学習にもお役立てください。

埼玉県学力・学習状況調査リーフレット
(表面) (裏面)



電話での学校へのお問い合わせ時間

平日のみ 7時45分~19時00分

上記の時間以外是对応できません。ご協力よろしくお願ひします。

